

目次

序章	1
序－1. 計画作成の背景・目的	2
序－2. 計画の位置づけ	3
序－3. 計画期間	4
序－4. 計画の進捗管理と自己評価の方法	4
序－5. 作成の体制・経緯	5
序－6. 用語の定義	7
第1章 丹波篠山市の概要	9
1－1. 自然的・地理的環境	10
1-1-1 丹波篠山市の位置・面積	10
1-1-2 地名	11
1-1-3 地形・地質・水系	14
1-1-4 気候	17
1-1-5 植物相・動物相	18
1-1-6 景観	21
1－2. 社会的状況	22
1-2-1 人口動態	22
1-2-2 産業	24
1-2-3 土地利用	28
1-2-4 交通	29
1－3. 歴史的背景	30
1-3-1 先史・古代	30
1-3-2 中世	30
1-3-3 近世	32
1-3-4 近現代	33
第2章 丹波篠山市の「歴史資産」	35
2－1. 丹波篠山市の「歴史資産」の概要	36
2-1-1 指定等文化財	36
2-1-2 日本遺産の認定	38
2-1-3 未指定の「歴史資産」	42
2－2. 丹波篠山市の「歴史資産」の特徴	44
2-2-1 有形文化財	44
2-2-2 無形文化財	48
2-2-3 民俗文化財	49
2-2-4 記念物	51
2-2-5 伝統的建造物群	54
2-2-6 文化的景観	54
第3章 丹波篠山市の歴史文化の特徴	55
3－1. 丹波篠山市の歴史文化の特徴	56
3－2. 各地区の歴史文化の特徴	59

第4章 「歴史資産」に関するこれまでの取組	67
4-1. 市内19地区における市民主体の取組	68
4-2. 調査・研究に係る取組	69
4-2-1 種別の把握調査及び詳細調査の実施状況	69
4-2-2 地域で大切にされている「歴史資産」の把握調査	74
4-3. 保存・管理に係る取組	75
4-3-1 文化財保護法に基づく指定等の推進	75
4-3-2 市民による身近な「歴史資産」の保存・活用	76
4-3-3 「歴史資産」の防災・防犯	77
4-3-4 景観計画に基づく「歴史資産」の保存に関する取組	78
4-4. 活用に係る取組	79
4-4-1 「歴史資産」公開の取組	79
4-4-2 指定等文化財周辺の整備事業	80
4-4-3 歴史的建造物活用の取組	80
4-4-4 「歴史資産」情報発信の取組	81
4-5. 担い手に係る取組	84
4-5-1 人づくりに係る取組	84
4-5-2 「歴史資産」修理・継承の取組	85
4-6. 体制づくりに係る取組	86
第5章 「歴史資産」の保存・活用に関する方針と措置	87
5-1. 「歴史資産」の保存・活用に関する現状と課題	88
5-2. 「歴史資産」の保存・活用に向けた基本理念	92
5-3. 「歴史資産」の保存・活用に関する基本方針	93
5-4. 「歴史資産」の保存・活用に関する措置	95
5-4-1 丹波篠山の19地区における歴史文化を活かしたまちづくりの措置	95
5-4-2 調査・研究に係る措置	96
5-4-3 保存・管理に係る措置	97
5-4-4 活用に係る措置	99
5-4-5 担い手づくりに係る措置	100
5-4-6 体制づくりに係る措置	101
第6章 「歴史資産」の保存・活用の推進体制	103
6-1. 丹波篠山市の体制	104
6-2. 協議会等による推進体制	105
6-3. 地域住民を主体とした推進体制	107
参考資料	
参考資料1 指定等文化財一覧	110
参考資料2 文化財総合把握の概要	121
参考資料3 これまでの取組に関する資料	123
参考資料4 未指定の「歴史資産」一覧	128